

これも！通信会社の仕事です。

西日本電信電話株式会社 人事部(大阪府へ出向中) 山本 守道 (本校卒業生)

(前号からの続き)



11年目～現在の仕事

大阪府の都市魅力の向上・創造を行う業務

11年目からは大阪府に出向し、通信業務とは無関係の仕事ですが、大阪府の都市魅力の向上・創造業務に携わっています。少し経緯を説明しますと、前橋下大阪府知事が行政の仕事に民間の活力を取り入れようと考えられ、弊社を含む数社へ1名の派遣依頼をされ、弊社から私が出向することになりました。(同じタイミングで同課へ2社から各1名が来られています)

現在、大阪府では“大阪ミュージアム構想”を樹立し都市魅力の向上・創造に邁進しています。“大阪ミュージアム構想”は平成20年度からスタートしたもので大阪全体を屋根のない1つのミュージアムと見立て、まちの魅力を「展示品」として磨き発信していくものです。その構想を更にパワーアップさせるために我々と一緒に企画・実行をしていただける事業者を公募し、「戦略策定と実行」に向けた委員会を発足させました。私はその委員メンバーかつ、ブランディング推進企画や若者の参加拡大に向けた企画、効果的な情報発信施策を担うキャップとして携わっています。

まだ少しイメージがしにくいと思いますので、私が所属する都市魅力創造局で実施している他の具体的な取り組みをいくつか紹介します。御堂筋の交通を一時的に封鎖し、色んなブースや賑やかな催し物を楽しみながら堂々と道路の真ん中を闊歩(カッポ)する“御堂筋kappo”や、100万個以上のLEDで冬の夜を華やかに飾る“御堂筋イルミネーション”、そして今多くの方々に注目されている“大阪マラソン”などです。1つ1つがインパクトの大きな取り組みです。

しかし、大阪にはこれら大阪府の行事だけでなく、各市町村や民間企業、団体等が主催する集客力の高い魅力的なイベントも多々あります。そこで、先ほど説明した体制の下、大阪府下の全てのイベントを連携させる“イベントミックス”という戦略プランを打ち出し、現在、関係者へ広く協力等と呼びかけています。参加者側の目線、すなわち、主催者がどこであろうと特に意識はしておらず、足を運ぶ価値があるイベントに楽しさを求めて出かけるということに帰依した企画立案です。

このような取り組みや考え方などはHPを主とし発信しています。しかし“大阪ミュージアム構想”を本格的に外部へ告知したのが最近ということに加え、従来から行政の情報発信にアンテナを高くしている層が市町村など決まった範囲でありもっと幅広い、特に若者層への効果的な情報発信をすることが課題でもありました。それを打開するためのブランディング加速事業として実施したのが“OSAKA LOVERS CMコンテスト”です。

「私の大好きな大阪」をテーマに30秒CMを募集する府民等参加型の企画です。企画の趣旨や募集、最終審査投票、各賞の決定におけるまで全て“大阪ミュージアム”のHPで完結させる取組みです。様々な都市魅力の情報を発信・収集している“大阪ミュージアム”のHPの認知度向上や若者の参加、グローバルな展開も狙っており、多くの方とのインタラクティブな情報のやり取りとなるきっかけにしたいと考えています。多くの企業や団体、著名人(1次審査員)にご協力いただいたおかげで、本当にお金をかけずに中身の充実したコンテストにすることができました。なお、7月の全国知事会において先進政策バンク(2,325件登録)の中から優秀賞を頂きました。大阪の都市魅力を上向き創造していく取り組みはまだありますが、ある程度のイメージを持っていただけたのではないのでしょうか。



以上、ざっと私の職業と経歴について簡単にご紹介させていただきました。本当に入社してから色々な職種を経験させていただきました。その全てが学びであり、次のステージに必要な成長でした。

何か新しいことに挑戦する時、クリエイティブな取り組みを行おうとした時には必ずといっていいほど大きな壁にぶち当たります。本当に不思議なぐらい。その時の選択肢は2つあると思います。1つは“乗り越えることが出来ない理由(言い訳)”を考える選択肢、もう1つは“乗り越えるための方法や手段”を考える選択肢。きっと高校生活においても同じではないでしょうか。クラブ活動、進路、恋愛などなど。どちらの選択肢を選ぶかは自由ですが将来の自分の成長に大きく影響する選択肢になると思います。

社会に早くでた先輩としては是非母校の後輩の皆さんには壁にぶつかった時にこそ逃げないで“乗り越えるための方法や手段”を考える人間になって頂きたく願います。『自分の限界を自分自身で決めない!』そんな人間にこそ、成長しとチャレンジな市場が広がってくるはずです。皆さんの将来がエキサイティングで素晴らしいものでありますように!

